



講座・講演のつづき

CUC地域連携フォーラム

「地域の未来を共に考える あなたと社会を繋ぐ地域コミュニティ、ここに集結」をテーマに基調講演や、地域で活動している団体の報告会、地域を元気にするために生まれたクラフトビールやドーナツを試飲・試食できるブースなどを出展します。詳しくは千葉商科大学Webサイト(下記2次元コード参照)で確認してください。

日 2月10日(土)午前11時～午後2時50分

場 千葉商科大学(国府台1-3-1)

講 岩室紳也氏(ヘルスプロモーション推進センター(オフィスいわむる)代表)

申 2月9日(金)までに同大学Webサイトの申し込みフォームまたは ☎320-8667同大学



(企画課)

水木洋子邸一般公開

日 2月10日(土)・11日(祝)、いずれも午前10時～午後4時

場 水木洋子邸

問 ☎320-3334文学ミュージアム

グリーンシアター

日 2月21日(水)午後2時(開場は30分前)

場 メディアパーク市川 グリーンスタジオ

内 「ノートルダムのせむし男」(米・モノクロ・無声・字幕有/上映時間96分)

人 当日先着220人

問 ☎320-3334文学ミュージアム

ボランティアガイド

市川案内人の会による「梅を訪ねて」

コース(約7km) JR市川大野駅(午前10時出発)→万葉植物園→大野城跡→親子ふれあい農園→動植物園梅林(昼食)→駒形大神社→禮林寺→天

満天神宮→JR市川大野駅(解散)

日 2月27日(火)午前10時(JR市川大野駅改札口周辺集合)～午後3時(雨天中止)

人 申込順25人

料 ¥440円(動植物園入園料。市内在住の65歳以上の方は、証明書持参で無料)

申 2月8日(木)から ☎335-1711いちかわ観光物産インフォメーション(午前11時～午後3時) (観光振興課)

2024フォークフェス in市川

地元市川のフォークバンドの共演により、1960～70年代の懐かしのフォークソングがよみがえります。アコースティックな演奏で、楽しいひと時を過ごしましょう。

日 3月2日(土)午後1時(開場は30分前)～3時30分

場 全日警ホール

人 当日先着300人

問 ☎090-1543-7506笠井

(観光振興課)

お出かけ

東山魁夷記念館特別展

「写真家・寺島照夫が捉えた一時代の象徴」

令和5年1月に逝去した写真家 寺島照夫氏の追悼写真展として、その生涯において最も大切にしていた東山魁夷との親交からなる写真や、寺島照夫氏自らが、心に残る写真として厳選した貴重な写真を紹介します。

日 3月2日(土)～24日(日)

場 東山魁夷記念館

料 一般900円、65歳以上720円、大学生・高校生450円、中学生以下無料

問 ☎333-2011同館

市川の漁師による水産物販売

三番瀬で育まれたノリや、千葉ブランド水産物のホンビノス貝などを販売します。詳しくは右記2次元コード参照。天候により品物がない場合があります。なくなり次第終了。



日 2月4日(日)午前9時～正午(荒天中止)

場 市川漁港(塩浜1丁目3番地先)

問 ☎318-3967臨海整備課

いちかわの一富士ニタカ三えがお写真展開催

市内で撮影された「富士山」「タカの仲間」「人々の笑顔」をテーマにした写真展です。

日 2月10日(土)～3月10日(日)

場 あいねすと(行徳野鳥観察舎)

問 ☎702-8045同施設

長田谷津散策会

長田谷津(大町公園)の厳冬期の風景を楽しみながら散策します。荒天中止。

日 2月11日(祝)午前10時(動物園券売所前 集合)～11時30分

場 長田谷津(大町公園)

問 ☎339-0477自然博物館

令和6年能登半島地震の被災地(石川県珠洲市)に職員を派遣しました

避難所の運営支援にあたった職員の声

現地(1月14日時点)では、電気や食料はおおむね確保されつつあるものの、依然として断水が続き、仮設トイレや簡易トイレの使用を余儀なくされている他、発災以来シャワーやお風呂に入っていない方もたくさんいました。

また、避難所では、段ボールベッドやプライベートテントの供給がまだ十分ではなく、ほとんどの方は教室の床に段ボールを敷いて寝るなど、プライバシーのない厳しい環境でした。

今回、そのような避難所の過酷な現実を実際に目の当たりにし、自宅さえ安全であれば、あらゆる面で在宅避難の方が優れていることを改めて痛感したところです。

特に、本市を含め、人口が集中する首都圏で大規模な災害が発生した場合は、外部から十分な支援が届くまでに時間がかかるなど、さらなる混乱が予想されます。

いざという時、在宅避難にも対応できるように、水・食料・携帯トイレ・衛生用品の備蓄は、各家庭で必ず行っているようお願いします。



▲倒壊した建物など



- 自助: 自分自身で備えること
共助: 近隣住民で助け合うこと
公助: 行政による救助、支援のこと



【在宅避難の備え】

いざという時、在宅避難ができるように各家庭で最低3日分、できれば1週間分の備蓄をしましょう。

3人家族の備蓄例

- 水: 2L ペットボトル14本(1日3L×3人分×3日分)
●食料: 冷蔵庫の中の食材やカップ麺などを含め27食分(1日3食×3人分×3日分)
●携帯トイレ: 45回分(1日5回×3人分×3日分)
トイレに行く回数はそれぞれ違います。
●その他: 衛生用品(ボディーウエットシート、水のいらぬシャンプーなど)



その他必要なもの(カセットコンロ、LEDランタンなど)

問 ☎712-8563危機管理課

感染症の予防には、換気や手洗い、手指消毒などの対策が有効です。

換気



手洗い



手指消毒



[引用元] 厚生労働省Webサイト: 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について

新型コロナウイルスワクチンの臨時接種は、3月31日(日)で終了します。
なお接種は希望される方に対して行うものであり、強制ではありません。